

WEEKLY NEWS

Vol.55 第2647回例会

2022.3.10

今年度会長テーマ

時を守り、場を清め、礼を正す



卓話者：東村山市体育協会 名誉会長 小町征弘様

— プログラム —

- ① 点鐘：野澤会長
- ② 合唱：ソングリーダー：石山会員
我等の生業
- ③ お客様紹介：戸澤会員
- ④ 会長挨拶・会務報告：野澤会長
- ⑤ 幹事報告：平野幹事
- ⑥ 出席報告：高野会員
- ⑦ ニコニコボックス：神崎会員
- ⑧ お客様ご挨拶
- ⑨ 委員長報告
- ⑩ 卓話
- ⑪ 謝辞・閉会点鐘：野澤会長



- 会員数：27名
- 欠席：1名
- 免除者：1名
- 出席率：96.00%
- 出席者：23名
- 3週間前出席率
(修正後)：92.31%

例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
例会場：八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-25-1

週報作成：クラブ管理委員長 大仁田 隆義
事務所：〒189-0013 東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101
URL：https://hm-rc.org/ h.murayama@eagle.ocn.ne.jp
facebook：https://www.facebook.com/HigashimurayamaRC/
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166



会長：野澤秀夫
副会長：北久保隆一
幹事：平野裕明
副幹事：大仁田隆義

③お客様紹介

戸澤会員

東村山市体育協会 名誉会長 小町征弘様
職員 田所徳雄様

④会長挨拶・会務報告

野澤会長

卓話者の小町様とは、青年団の頃から50年来のお付き合い。大先輩でもあり、大恩師でもある。春になると、プロ野球も日程が組まれてきます。また、残念ながら大リーグは新労使協定を巡る交渉難航で開幕日が不透明。大谷翔平選手は、昨シーズン神様ベーブールに追い付くかというところまでいきました。凄い選手です。彼は、岩手県花巻東高校出身。菊池雄星投手も同校の出身。実は、佐々木洋監督の指導を受けた。「目標達成シート」を作成。このシートの原型は経営コンサルタントの松村康夫さんが開発したマンダラチャートというものです。3×3の9つの四角いシートを作ります。その真ん中に第1目標の「8球団から指名されたい」を書く。この目標を達成するために周りの四角にその為にはどうすれば良いということを書く。「身体づくり」「コントロール」「ボールの切れ」を書く。次に、「身体づくり」の廻りに、また8つの目標を書く。そうしてゆくと64項目の目標が出来ます。この目標をロッカー内に貼っておき、日々の目標にしていた。やはり、ただ者ではないですね。他人と同じことをしてはそこまできれない。他人の10倍もの努力をしてあそこまできく。納得しました。

- ・地区研修協議会の案内 4/15(金)12:30～
@ホテル椿山荘 11部門に1名以上の出席
- ・東村山市社会福祉協議会 感謝状 4/16(土)
10:00～@中央公民館ホール
- ・東村山消防少年団入卒団式 4/10(日)予定

⑤幹事報告

平野幹事

- ・ウクライナへの支援金をお願い
- ・2月ワークショップ動画公開 乳原佳代様「見せるという事」
- ・3月ロータリーレート \$1=116円
- ・「中学生の税についての作文」作品集の受理 [回覧]
第43回バギオ訪問交流の旅ツアー募集再会/シトラスリボンプロジェクト/地区RAC大会/次年度RI会長メッセージ/

⑦ニコニコBOX

神崎会員



- ◆野澤会長・平野幹事：桜の蕾もようやく膨らみ始めました。今年こそお花見をやりましょう。小町征弘様、本日は卓話において下さりありがとうございます。楽しみにしております。
- ◆小町会員：本日の卓話よろしく

- お願いします。
- ◆北久保会員：小町征弘様、本日は卓話よろしくお願いいたします。
- ◆當麻会員：小町様お久しぶりです。昔スキーをご一緒させていただいた事を思い出します。卓話楽しみにしていました。
- ◆樺澤会員：小町征弘様、卓話ありがとうございます。
- ◆野崎会員：東村山市体育協会名誉会長、小町征弘に卓話をお願いしました。よろしくお願いいたします。

- ◆土崎会員：コロナの影響で長らくお休みを頂きました。ありがとうございました。久しぶりの例会でドキドキしております。小町様の卓話を楽しみにしております。
- ◆山本会員：平野さん先日はごちそう様でした。次の日軽い二日酔いでしたよ。
- ◆平野会員：山本さん先日はおいしいビールごちそう様でした。

合計：44,000円 累計：1,008,676円

- 誕生祝い月：土田会員



⑧お客様挨拶



東村山市体育協会 職員 田所徳雄様
小町征弘体育協会名誉会長の講演とお聞きして勉強に参りました。

⑨委員長報告

- 北久保次年度会長

地区研修協議会 4/15(金)
12:30～@ホテル椿山荘
11部門に1名以上の出席



- 榎本国際奉仕委員長

国際大会 日本人親善朝食会
6/5(日)7:30～
@Marriott Marquis Houston

- 土崎会員

体調不良のあと怪我をし、職場に濃厚接触者があり連続出勤。例会に出られなかったら曜日の感覚が薄れた。規則的な毎週木曜日の出席を改めて気づかされた。4月バーチャルで発達障害の学会に出席する。「ライト・イット・アップ・ブルー東村山2022」4/2(土)久米川駅北口開催。



⑩卓話

- 卓話者紹介：野崎会員

～東村山市のスポーツ活動について～

- 東村山市体育協会 名誉会長 小町征弘様

日頃は、弟がお世話になりお礼申し上げます。スポーツ宣言都市の経緯をお話しします。最初教育委員会教務課勤務。7名の体制。



社会体操担当。2年後の東京五輪に備え、社会体育を担当でしたので、体育協会設立を指示された。思案の末、組織作りを考えた。野球なら、チームを作る。野球連盟を作る。10団体纏めた。ご多忙の教育委員会の太田先生に会長を依頼。受託された理由「世界並みに社会体育を盛んにして、世界に通用する組織を作る」。結成式で「体協はボランティア」「小さく生んで大きく育てる」「勤務終了が長引き遅参するときには事前に連絡する」「空論より実践（屁理屈は言わない）」。この精神は今も生きている。長年、村おこし町おこしをしてきた青年団が問題になってきた。熊沢先生がキャンプのオーソリティー。200人のキャンプファイヤー開催。楽しく良いことばかり。熊本市長と相談し、東村山にキャンプ活動を導入。開催して大切な事を感じるキャンプにする。改めて健全なキャンプを本栖湖で実施。感動した。翌年50人以上参加。その後、日常的に実施することで「野外活動連盟」設立。会員150人に。多くの市民に楽しんでもらうことが大切。活動の幅が広がる。昨年設立50周年を迎えた。50年経過しても継続していることに感謝いたします。白州市に「なんじゃもんじゃの木」がある。組織では小さく生んで大きく育てることが大切です。「スポーツマタ」を作ろう。39名で設立。努力されたその方々を軽体操の指導者に認定した。20クラブ約500人が参加。会員が会員を教え、市民が市民を教えることが大切。点を作り、線にして、線を面にしてゆく。「ゲートボール」も盛んになる。13か所に13面を作った。4部に分かれて市民大会を開催した。「体力づくり」も盛んになる。スポーツでは継続する事が大切です。「躰道選手権」も活躍。東村山を「体力作り」のモデル市にがり、1974年「スポーツ都市宣言」になりました。

⑪謝辞・閉会点鐘：野澤会長

次年度多摩分区連絡準備会



3/8(火)次年度の多摩分区連絡会がスタートしました。平野地区幹事、北久保次年度会長、大仁田次年度幹事が出席致しました。次年度は田村ガバナー補佐(東京福生RC)の元、多摩分区としてまとまりのある活動を致します。

PETS(ロータリークラブ会長エレクト研修セミナー)&地区チーム研修セミナー



3/12(土)PETS(ロータリークラブ会長エレクト研修セミナー)&地区チーム研修セミナーが沖縄からZoom配信で行われました。東京東村山RCからは平野次年度地区幹事、中條次年度地区インターアクト委員、北久保次年度会長が10:00～17:30まで参加致しました。